

集中治療部

著書

- 1) 土井克史, 齊藤洋司: .術前:筋骨格系機能に関するトラブル. 100.硬膜外穿刺困難が予想される.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,140-141,2005
- 2) 土井克史, 齊藤洋司: .術前:筋骨格系機能に関するトラブル. 101.歯牙動揺が激しい.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,141-142,2005
- 3) 土井克史, 齊藤洋司: .術前:筋骨格系機能に関するトラブル. 102.関節の可動域制限がある.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,143,2005
- 4) 野村岳志, 齊藤洋司: .術中:手術開始後のトラブル. 47.気道分泌物が増加した.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,259,2005
- 5) 野村岳志, 齊藤洋司: .術中:手術開始後のトラブル. 48.気管支喘息発作が発症した.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,260,2005
- 6) 野村岳志, 齊藤洋司: .術中:手術開始後のトラブル. 49.術中覚醒が疑われる.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,261,2005
- 7) 野村岳志, 齊藤洋司: .術中:手術開始後のトラブル. 50.局所麻酔での手術中、突然痙攣が起こった.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,262,2005
- 8) 野村岳志, 齊藤洋司: .術中:手術開始後のトラブル. 51.大量出血で Ht 値が 20%台になり、Hb が 6g/dl 以下となった.弓削孟文編:麻酔科診療プラクティス 17,文光堂,東京,263,2005
- 9) 齊藤洋司: 第 2 章麻酔科基本技マニュアル 3) 脊髄くも膜下麻酔・硬膜外麻酔の手技. 麻酔科必修マニュアル:93-97,2006
- 10) 齊藤洋司: 第 1 章ローテート研修医のための麻酔科基礎知識 8) 脊髄くも膜下麻酔・硬膜外麻酔. 麻酔科必修マニュアル:59-63,2006
- 11) 齊藤洋司: 硬膜外鎮痛法. JSA リフレッシュコース
- 12) 土井克史, 齊藤洋司: 第 3 章硬膜外麻酔 A) 硬膜外麻酔の実験-1,硬膜外腔穿刺:ここがポイント 麻酔手技上達のコツ:200-208,2006
- 13) 野村岳志:第 2 章各論 2.腰神経叢ブロック 大腿神経ブロック.小松 徹,佐藤 裕,瀬尾憲正,廣田和美編:超音波ガイド下神経ブロック法 ポケットマニュアル,克誠堂,東京,43-49,2006

学術論文

- 1) 齊藤洋司:「硬膜外腔と広がり」によせて.日本臨床麻酔学会誌 25:70,2005
- 2) 齊藤洋司:アミド型局所麻酔薬. LiSA 12:1,2005

- 3) 中谷俊彦, 蛭田博行, 茂山泰樹, 李 新恵, 土井克史, 佐倉伸一, 齊藤洋司: バクロフェンが有効であった三叉神経痛、舌咽神経痛の2症例. 日本ペインクリニック学会誌 12: 105-108, 2005
- 4) 茂山泰樹, 蛭田博行, 中谷俊彦, 土井克史, 佐倉伸一, 齊藤洋司: カルバマゼピン投与中に著名な血小板減少を認めた1症例. 日本臨床麻酔学会誌 25: 162-165, 2005
- 5) 今町憲貴, 齊藤洋司: 9. 泌尿器科の術後鎮痛. ペインクリニック 26: S61-S67, 2005
- 6) Nakatani T, Saito Y, Sakura S, Kanata K: Haemodynamic effects of thoracic epidural anaesthesia during induction of anaesthesia: an investigation into the effects of tracheal intubation during target-controlled infusion of propofol. *Anaesthesia* 60:530-534, 2005
- 7) 野村岳志: 侵襲的気道確保 輪状甲状膜穿刺・切開. *Anet* 9:15-18
- 8) 岸本朋宗, 越崎雅行, 野村岳志, 齊藤洋司, 中村裕二, 庄野敦子: 経尿道的前立腺切除術中に発症した肺血症性ショックに PMX-DHP が著効した1症例. 麻酔と蘇生 41: 59-61, 2005
- 9) 今町憲貴, 六車智子, 岸本朋宗, 齊藤洋司: 肺動脈カテーテル接続部からの血液の漏出を伴った肺動脈カテーテル縫い込みによる抜去困難例. 日本集中治療医学会誌 12:413-416, 2005
- 10) 今町憲貴, 串崎浩行, 土井克史, 齊藤洋司: 弾性ストッキングにより生じた圧迫性神経障害. 日本ペインクリニック学会誌 12:393-395, 2005
- 11) Sakura S, Kirihara Y, Muguruma T, Kishimoto T, Saito Y: The comparative Neurotoxicity of intrathecal lidocaine and bupivacaine in rats. *Anesth Analg* 101:541-547, 2005
- 12) Kawamata M, Koshizaki M, Shimada. SG, Narimatsu E, Kozuka Y, Takahashi T, Namiki A, Collins. JG: Changes in response properties and receptive fields of spinal dorsal horn neurons in rats after surgical incision in hairy skin. *Anesthesiology* 102:141-151, 2005
- 13) 齊藤洋司: 疼痛発生のメカニズム. アルカロイド研究会会誌 31:37-40, 2005
- 14) 小川節郎, 村川和重, 岩崎 寛, 岡田まゆみ, 齊藤洋司: 座談会 日本ペインクリニック学会第 39 回大会をふりかえって. ペインクリニック 26: 1467-1493, 2005
- 15) 中谷俊彦, 齊藤洋司: 慢性疼痛チーム医療~その実現性について~、島根大学医学部附属病院の現状、課題、展望. 慢性疼痛 24: 51-53, 2005
- 16) 今町憲貴, 齊藤洋司: (質疑応答)硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔における感染性合併症と予防法発生後の治療法について. 臨床麻酔 30: 559-563, 2005
- 17) 八塔累子, 新田美鈴, 中谷俊彦, 稲垣卓司, 内田伸恵, 直良浩司, 太田桂子, 川口美喜子, 岩田章史, 板倉千栄, 堀口 淳, 齊藤洋司: 島根大学医学部附属病院における緩和ケアチームの活動状況. 大学病院の緩和ケアを考える会 第 11 回総会・研究会記録集: 68-69, 2005
- 18) 中谷俊彦, 齊藤洋司: 血液凝固異常時の硬膜外麻酔管理について. 日本臨床麻酔学会誌 26: 115-119, 2006

- 19) 新田美鈴, 八塔累子, 中谷俊彦, 齊藤洋司 : 事例に学ぶシリーズ 2006
なんで痛むの? - その評価から治療が始まる. 緩和ケア 16 : 50-56, 2006
- 20) 齊藤洋司 : 鎮痛効果と副作用発現のバランスから考えるオピオイド選択 .
Cancer Pain and Palliative Medicine 2 : 10(60)-11(61), 2006
- 21) 中谷俊彦, 葛西麻由, 金子 愛, 串崎浩行, 土井克史, 齊藤洋司 : 三叉神
経痛に対して五苓散と神経ブロックを併用した例 . 痛みと漢方 16 : 78-80,
2006
- 22) Kanata K, Sakura S, Koshizaki M, Nakatani T, Saito Y: Effects of epidural
anesthesia with 0.2% and 1% ropivacaine on Predicted propofol concentrations and
bispectral index values at three clinical end points. Journal of Clinical Anesthesia
18:409-414, 2006
- 23) Muguruma T, Sakura S, Kirihara Y, Saito Y: Comparative Somatic and Visceral
Autinociception and Neurotoxicity of Intrathecal Bupivacaine, Levobupivacaine, and
Dextrobupivacaine in Rats. Anesthesiology 104:1249-1256, 2006
- 24) 越川 桂, 今町憲貴, 齊藤洋司 : 成人患者に対するファロー四徴症根治術
の麻酔実験 . 日本臨床麻酔学会誌 (別冊) 26 : 602-606, 2006
- 25) Hashimoto T, Saito Y, Yamada K, Hara N, Kirihara Y, Tsuchiya M: Enhancement of
Morphine Analgesic Effect with Induction of μ -Opioid Receptor Endocytosis in
Rats. Anesthesiology 105:574-580, 2006
- 26) 土井克史, 齊藤洋司 : 脊髄神経ブロック 1, 頸部硬膜外ブロッ
ク : ペインクリニック(別冊秋号) 27 : 343-350, 2006
- 27) 庄野敦子 : Session4-2 一般外科術後・麻酔科における鎮静・鎮痛 経
皮的ラジオ波焼灼療法における塩酸デクスメトミジン (プレセデックス)
の使用経験 . Hospira Precedex 座談会 2 : 9-10, 2006
- 28) K . Doi, T. Mihara, H. Kushizaki, T. Hashimoto and Y.Saito : Sensory and
Sympathetic Nerve Function in Herpes Zoster Patients. MEDIMOND S.r.l. :
289-292, 2006

学会発表

- 1) Nakagawa M, Nomura T, Igarashi H, Kurata J, Tsujimoto S, Fujimoto K, Nakatani
A, Hiraga N, Kimura T, Mizumoto K, Kaminoh Y: Difficult airway
management(DAM)workshop in JAPAN. 5th Annual International Meeting on
Medical Simulation, Radisson Miami FL, January, 2005
- 2) Nomura T, Nikai T, Kushizaki H, Koshizaki M, Minami K, Saito Y: Is ACLS
knowledge valuable for anaphylactic shock treatment? Simulation study in medical
students. 5th Annual International Meeting on Medical Simulation, Radisson Miami
FL, January, 2005
- 3) 野村岳志, 越崎雅行, 岸本朋宗, 二階哲朗, 豊田浩作, 齊藤洋司 : 敗血症性
ショック治療における PMX-DHP の有効性 基礎疾患別検討 . 第 22 回日本
集中治療医学会中国四国地方会 . 山口, 2005 年 1 月
- 4) 庄野敦子, 中村裕二 : イソプロテレノール及びマグネシウムの併用投与で管
理した高度喘息発作の 2 症例 第 22 回日本集中治療医学会中国四国地方会 .

- 山口、2005年1月
- 5) 葛西麻由、二階哲朗、岸本朋宗、越崎雅行、野村岳志、稗田洋子、齊藤洋司：特異な経過をたどった有機リン（スミチオン）中毒の一例．第22回日本集中治療医学会中国四国地方会．山口、2005年1月
 - 6) 齊藤洋司：シボゾウム指定発言 人間尊厳のターミナルケアをどう構築するか．地域医療シンポジウム in 出雲第2回．出雲、2005年1月
 - 7) 中谷俊彦、齊藤洋司：血液凝固異常時の硬膜外麻酔管理について．第11回硬膜外麻酔研究会．東京、2005年2月
 - 8) 三原 亨、二階哲朗、野村岳志、岸本朋宗、紫藤明美、土井克史、齊藤洋司：開心術術後、腎機能悪化患者の検討．第32回日本集中治療医学会学術集会．東京、2005年2月
 - 9) 越崎雅行、葛西麻由、李 新恵、太田淳一、二階哲朗、佐倉伸一、野村岳志、齊藤洋司：腎機能障害を合併する心拍動下冠動脈バイパス術患者の早期予後の検討．第32回日本集中治療医学会学術集会．東京、2005年2月
 - 10) 今町憲貴、岸本朋宗、齊藤洋司：肺動脈カテーテル抜去困難の一例．第32回日本集中治療医学会学術集会．東京、2005年2月
 - 11) 中谷俊彦、齊藤洋司：慢性疼痛チーム医療 その実現性について．第34回日本慢性疼痛学会．東京、2005年2月
 - 12) 葛西麻由、原田真梨、出上裕之、柴北宗顕、丸山晴司、田原英樹、野村岳志、立花光夫、齊藤洋司、永末直文：「BAL中のIL-6、エラスターゼの変動が血中値と解離した術後肺炎の一例．山陰肺障害治療セミナー．松江、2005年4月
 - 13) 葛西麻由、中谷俊彦、三原 亨、串崎浩行、土井克史、齊藤洋司：帯状疱疹の疼痛治療～高周波熱凝固法による神経根ブロックを行った1例．第4回島根ヘルペス研究会．出雲、2005年4月
 - 14) Sakura S, Kushizaki H, Kanata K, Saito Y: Effects of 0.2% and 1% epidural ropivacaine on bispectral index at three clinical end - points during propofol anesthesia. 30th american society of regional anesthesia & pain medicine . Toronto, Canada, April 21-24, 2005
 - 15) Doi K, Mihara T, Sakura S, Saito Y: Auditory evoked potential and BIS monitors during spinal anesthesia. 30th american society of regional anesthesia & pain medicine . Toronto, Canada, April 21-24, 2005
 - 16) 中谷俊彦、葛西麻由、串崎浩行、金子 愛、土井克史、齊藤洋司：漢方薬と光線療法の併用で軽快が認められた冷え性の1例．第10回島根中医学会．出雲、2005年5月
 - 17) Sakura S , Shido A, Nomura T, Kushizaki H, Saito Y: Effects of 0.2% and 1% epidural ropivacaine on bispectral index during propofol anaesthesia. Euroanaesthesia 2005 Meeting. Vienna, Austria, May 28-31, 2005
 - 18) Nomura T, Nikai Tethuro, Shido A, Sakura S, Saito Y: Axillary brachial plexus block using ultrasound. Axillary brachial plexus block using ultrasound. Vienna, Austria, May 28-31, 2005
 - 19) Shido A, Toyota K, Nomura T, Sakura S, Saito Y: Quazepam, not triazolam, the

- night before general anaesthesia intensifies intraoperative core hypothermia with little effect on preanaesthetic resting energy expenditure. Euroanaesthesia 2005 Meeting. Vienna, Austria, May 28-31, 2005
- 20) 齊藤洋司：特別講演 バランス硬膜外麻酔．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 21) 野村岳志，越崎雅行：第 4 回 Difficult Airway Management (DAM) 実践セミナー実技 3．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 22) 前田真由美，野村岳志：末梢神経ブロックの手技 エコーガイド VS Landmark ガイダー．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 23) 原かおる，齊藤洋司，六車智子，越川 桂，桐原由美子，佐倉伸一：ラットくも膜下腔に投与したリドカインの濃度と容量の違いが効果に及ぼす影響．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 24) 原かおる，齊藤洋司，六車智子，越川 桂，桐原由美子，佐倉伸一：リドカインの濃度と容量の違いが脊髄くも膜麻酔の効果に及ぼす影響(ラットを用いた研究)．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 25) 越川 桂，原かおる，橋本龍也，齊藤洋司：ガバペンチンのモルヒネ鎮痛効果後の過敏発現に及ぼす影響．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 26) 豊田浩作，野村岳志，佐倉伸一：卒後臨床研修医に対する教育 気道確保実習の教育効果について．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 27) 串崎浩行，土井克史，二階哲朗，野村岳志，越崎雅行：ACLS の知識がアナフィラキシーショックの治療に有効か？医学生におけるシミュレーション研究．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 28) 太田淳一，豊田浩作，紫藤明美，齊藤洋司，小笹 浩，内田 博：温水還流式マットレスの余熱を利用した輸液加温法．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 29) 六車智子，原かおる，齊藤洋司，佐倉伸一，岸本朋宗：高濃度リドカインのラット硬膜外持続投与は用量依存的に神経毒性を示す．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 30) 本岡明浩，土井克史，二階哲郎，豊田浩作，串崎浩行，齊藤洋司：麻酔科・救急部研修中に必修させたい ACLS 講習会の有用性．社団法人日本麻酔科学会第 52 回学術集会．神戸，2005 年 6 月
 - 31) 新田美鈴，八塔累子，中谷俊彦，齊藤洋司，稲垣卓司：島根大学医学部附属病院における緩和ケアチーム活動状況と役割．第 10 回日本緩和医療学会総会 第 18 回日本サイコオンコロジー学会総会合同大会．横浜，2005 年 6 月
 - 32) 森山祐子，川口美喜子，新田美鈴，八塔累子，齊藤洋司：緩和ケアチームにおける栄養サポートの役割．第 10 回日本緩和医療学会総会 第 18 回日本サイコオンコロジー学会総会合同大会．横浜，2005 年 6 月
 - 33) 野村岳志：特別講演 急性肺障害の人工呼吸療法 Up-date．学術講演会．出雲，2005 年 6 月
 - 34) 齊藤洋司：疼痛発生のメカニズム．第 31 回アルカロイド研究会．大阪，2005

- 年 6 月
- 35) 齊藤洋司, 中谷俊彦, 三原 亨: 心肺蘇生法についての講義と実技. 平成 17 年度プール管理者研修. 浜田, 2005 年 6 月
 - 36) 齊藤洋司, 三原 亨, 太田淳一: 心肺蘇生法についての講義と実技. 平成 17 年度プール管理者研修. 松江, 2005 年 6 月
 - 37) 齊藤洋司: 緩和ケアについて. 総論. 平成 17 年度島根県老人福祉施設協議会緩和ケア研修会. 出雲, 2005 年 6 月
 - 38) 野村岳志: 心臓手術中の経食道心エコー法(講義・実技). 臨床講義. 福島, 2005 年 6 月
 - 39) 三原 亨, 土井克史, 葛西麻由, 串崎浩行, 中谷俊彦, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 交感神経性皮膚血流反応 (sympathetic flow response) による帯状疱疹患者の交感神経機能評価. 日本ペインクリニック学会第 39 回大会. 栃木, 2005 年 7 月
 - 40) 串崎浩行, 土井克史, 三原 亨, 葛西麻由, 中谷俊彦, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 顔面神経麻痺に対する星状神経節ブロック療法について—多施設アンケート調査. 日本ペインクリニック学会第 39 回大会. 栃木, 2005 年 7 月
 - 41) 中谷俊彦, 葛西麻由, 金子 愛, 串崎浩行, 土井克史, 齊藤洋司: 三叉神経痛の治療~五苓散と神経ブロックを併用した 1 例~. 第 18 回日本疼痛漢方研究会. 東京, 2005 年 7 月
 - 42) 橋本龍也, 齊藤洋司, 山田和夫, 原 伸正, 越川 桂, 土屋美加子: ラットにおける[D-Ala², MePhe⁴, Gly-ol⁵] enkephalin によるモルヒネの鎮痛効果と μ オピオイド受容体エンドサイトーシスの増強. 第 27 回日本疼痛学会. 栃木, 2005 年 7 月
 - 43) 石田亮介, 橋詰裕理佳, 小川 肇, 橋本圭司, 齊藤洋司: 全身麻酔下に両心室ペーシングリード植込を行った高度心不全の一症例. 第 40 回山陰麻酔学会. 米子, 2005 年 8 月
 - 44) 齊藤洋司: 緩和医療について. 講演会. 益田, 2005 年 8 月
 - 45) Doi K, Mihara T, Kushizaki H, Sakura S, Saito Y: Neurophysiological sensory nerve function and pain scores in herpes zoster patients. IASP 11th World Congress on Pain. Sydney, Australia, August, 2005
 - 46) Hashimoto T, Saito Y, Yamada K, Hara N, Kirihara Y, Tsuchiya M: Potentiation of morphine-induced analgesia by μ opioid receptor internalization-inducing agonists in rat spinal cord. IASP 11th World Congress on Pain. Sydney, Australia, August, 2005
 - 47) Kirihara Y, Takechi M, Ago A, Koshikawa K, Sakura S, Saito Y: Comparison of pain after experimental incision performed under three different anesthetic techniques in rats. IASP 11th World Congress on Pain. Sydney, Australia, August, 2005
 - 48) 三原 亨, 太田淳一, 越崎雅行, 花田智樹, 野村岳志, 菊地慶太, 樋上哲哉, 齊藤洋司: 心拍動下冠動脈バイパス術におけるニコランジル、ニトログリセリン投与が呼吸・循環動態に与える影響. 第 10 回日本心臓血管麻酔学会記念学術大会. 岡山, 2005 年 9 月

- 49) 葛西麻由, 金築一磨, 菊地慶太, 熊倉俊一, 庄野敦子, 野村岳志, 樋上哲哉, 齊藤洋司: 適合血が確保不能のため、血漿交換併用にて心室中隔穿孔閉鎖術を行った不規則抗体陽性症例の経験. 第 10 回日本心臓血管麻酔学会記念学術大会. 岡山, 2005 年 9 月
- 50) 橋本龍也, 山田和夫, 原 伸正, 長子晴美, 齊藤洋司, 土屋美加子: ラットを用いた低 R A V E オピオイドアゴニストによる μ オピオイド受容体陥入に伴うモルヒネの鎮痛効果の増強. 第 78 回日本生化学会大会. 神戸, 2005 年 10 月
- 51) Muguruma T, Sakura S, Saito Y: Dose-Dependent neurotoxicity of epidural lidocaine in rats. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 52) Doi K, Yokokawa N, Shono A, Sakura S, Saito Y: Effect of continuous epidural infusion of lidocaine on spread of sensory blockade of epidural anesthesia. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 53) Hashimoto T, Saito Y, Koshikawa K, Motooka A, Tsuchiya M: Effects of chronic intrathecal coadministration of [D-Ala², MePhe⁴, Gly-ol⁵]enkephalin on enhancing morphine analgesia and development of tolerance in rats. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 54) Hara K, Muguruma T, Koshikawa K, Sakura S, Saito Y: Effects of volume and concentration of lidocaine of 1% and 5% solutions for epidural and intrathecal Anesthesia in rats. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 55) Mihara T, Toyota K, Koshizaki M, Nomura T, Saito Y: Urine output after cardiopulmonary bypass can be useful parameter to predict postoperative renal dysfunction. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 56) Muguruma T, Sakura S, Saito Y: The addition of sodium bisulfite dose not alter the neurotoxicity of intrathecal lidocaine in rats. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 57) Koshikawa K, Hara K, Hashimoto T, Saito Y: Gabapentin inhibits morphine induced hyperalgesia in Rats. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 58) Kushizaki H, Doi K, Sakura S, Saito Y: High thoracic epidural anesthesia with lidocaine, concentration and effect on pulmonary function. American Society of Anesthesiologists 2005 Annual Meeting Atlanta, Georgia, October, 2005
- 59) 齊藤洋司: 痛みへのアプローチ. 東京バイタルサインセミナー. 東京, 2005 年 11 月
- 60) 鹿島 裕, 山口 智, 野村岳志, 越崎雅行, 庄野敦子, 齊藤洋司, 三原 亨: 前希釈法により Filter Life を延長しえた CHDF 施行例. 第 6 回サイン血液浄化療法研究会. 米子, 2005 年 11 月
- 61) 野村岳志: 高齢者人工呼吸管理における非侵襲的呼吸療法の役割. 六日市オープンカンファレンス. 六日市, 2005 年 11 月
- 62) 太田桂子, 八塔累子, 新田美鈴, 齊藤洋司: 島根大学医学部附属病院緩和ケ

- アチームにおける MSW の役割 .第 29 回日本死の臨床研究会年次大会 .山口 ,
2005 年 11 月
- 63) 越川 桂, 今町憲貴, 齊藤洋司: 成人患者に対するファロー四徴症根治術の
麻酔経験 . 日本臨床麻酔学会第 25 回大会 . 大阪, 2005 年 11 月
- 64) Hashimoto T, Saito Y, Yamada K, Hara K, Koshikawa K, Tsuchiya M:
Low-Rave(Relative Activity VS Endocytosis) opioid agonists enhance morphine
analgesia together with μ -opioid receptor internalization in rats. Society for
Neuroscience 2005 Washington,DC, November, 2005
- 65) Kirihara Y, Saito Y, Koshizaki M, Sakura S, Doi K: Effects of coadministered
morphine and gabapentin in the rat neuropathic pain model. Society for
Neuroscience 2005 Washington,DC, November, 2005
- 66) 越崎雅行: 人工呼吸器関連肺炎の予防 . 学術講演会 . 出雲, 2005 年 12 月
- 67) Muguruma T, Sakura S, Kishimoto T, Yokota S, Saito Y: Preferential injury of
unmyelinated C fibers by intrathecal lidocaine in rats:A preliminary study using
neural tracers. 8th Biennial Congress Asian & Oceanic Society of Regional
Anesthesia and Pain Medicine, Chiba, December, 2005
- 68) 河合智子, 今町憲貴, 石田亮介, 越川 桂, 齊藤洋司: Chiari 奇形 型合併
患児に対する全身麻酔経験 . 島根麻酔医学会第 20 回大会 . 出雲, 2005 年 12
月
- 69) 越川 桂, 野村岳志, 齊藤洋司: 上大静脈症候群を呈した奇静脈原発滑膜肉
腫の麻酔経験 . 島根麻酔医学会第 20 回大会 . 出雲, 2005 年 12 月
- 70) 六車智子, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 局所麻酔薬の神経毒性に関する基礎研究 .
島根麻酔医学会第 20 回大会 . 出雲, 2005 年 12 月
- 71) 齊藤洋司: 痛みへのアプローチ . 富山県麻酔科医会講演会 . 富山, 2005 年
12 月
- 72) 齊藤洋司: 緩和ケアへのアプローチ . 平成 17 年度緩和ケア研修会 . 川本,
2005 年 12 月
- 73) 庄野敦子, 野村岳志, 越崎雅行, 三原 亨, 齊藤洋司: 心臓手術後の抜管後
再挿管に至る背景及び N P P V の有効性の検討 . 第 23 回日本集中治療医学
会中国四国地方会 . 松山, 2006 年 1 月
- 74) 豊田浩作, 野村岳志, 庄野敦子, 越崎雅行, 三原 亨, 齊藤洋司: 開胸術後
縦隔炎に対する持続洗浄による電解質異常 . 第 33 回日本集中治療医学会学
術集会 . 大阪, 2006 年 3 月
- 75) 野村岳志, 紫藤明美, 庄野敦子, 越崎雅行, 豊田浩作, 太田淳一, 佐倉伸一,
齊藤洋司: 15 分間の間接的安静時消費熱量測定の信頼性 . 第 33 回日本集中
治療医学会学術集会 . 大阪, 2006 年 3 月
- 76) 齊藤洋司: 教育講演 痛みへのアプローチ . 第 17 回日本臨床モニター学
会公開シンポジウム さっぽろバイタルサインセミナー . 札幌, 2006 年 4
月
- 77) 中谷俊彦, 串崎浩行, 橋本 愛, 橋本龍也, 土井克史, 齊藤洋司: 島根大学
医学部附属病院ペインクリニックにおけるクリニカルパス . 第 16 回日本ペ
インクリニック学会中国・四国合同地方会 . 出雲, 2006 年 5 月

- 78) 橋本 愛, 橋本龍也, 串崎浩行, 中谷俊彦, 土井克史, 齊藤洋司: C T誘導下神経根ブロックを行った胸部帯状疱疹後神経痛の2症例. 第16回日本ペインクリニック学会中国・四国合同地方会. 出雲, 2006年5月
- 79) 橋本 愛, 橋本達也, 葛西麻由, 串崎浩行, 中谷俊彦, 土井克史, 齊藤洋司: 胸部帯状疱疹後神経痛に対してC Tガイド下神経根ブロック(高周波熱凝固法)を行った1症例. 第5回島根ヘルペス研究会. 出雲, 2006年5月
- 80) 串崎浩行, 橋本龍也, 橋本 愛, 中谷俊彦, 齊藤洋司: 慢性膵炎による上腹部痛に内臓神経ブロックと芍薬葛根湯の併用が有効であった一例. 第11回島根中医学会. 出雲, 2006年5月
- 81) Nakatani T, Saito Y, Nitta M, Hatto R: An evaluation of role - play in which is introduced to medical students in tutorial education system on palliative care. 4th Research forum of the European association for palliative care "Collaborate to Catalyse Research". Venezia Lido, Italy, Palazzo del Casino, May, 2006
- 82) 齊藤洋司, 仁田原慶一, 松永万鶴子, 生野慎二郎, 安元正信, 平田和彦: 島根大学における教育(チュートリアル教育・クリニカルクラークシップの実践から). 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 83) 野村岳志, 串崎浩行, 飯田靖彦: H P Sセミナー アナフィラキシーショック. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 84) 石田亮介, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 当院における脊髄くも膜下麻酔単独での麻酔管理: 高比重ブピバカインの後ろ向き比較研究. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 85) 太田淳一, 豊田浩作, 紫藤明美, 野村岳志, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 術前投薬としてのクアゼパム内服が体温および基礎代謝に及ぼす影響. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 86) 六車智子, 佐倉伸一, 齊藤洋司: ラットくも膜下腔に投与したリドカインの神経毒性に対する亜硫酸ナトリウムの影響. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 87) 庄野敦子, 佐倉伸一, 中村裕二, 齊藤洋司: 子宮内膜搔爬術後の悪心嘔吐に対する内関指圧の効果. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 88) 土井克史, 石田亮介, 河合智子, 原田真梨, 原かおる, 齊藤洋司: 頸部手術における浅頸神経叢ブロックの併用の試み. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 89) 越川 桂, 原かおる, 齊藤洋司: ラット術後痛モデルにおけるガバペンチン前投与の効果. 社団法人日本麻酔科学会第53回学術集会. 神戸, 2006年6月
- 90) 齊藤洋司: 特別講演 ここから始めよう! 上手な痛みのケア. 仙台バイタルサインセミナー. 仙台, 2006年6月
- 91) 齊藤洋司: 平成18年度交通事故救命救急法教育講習会(普通). 松江, 2006年6月
- 92) Shono A, Sakura S, Nakamura Y, Saito Y: P6 acupuncture can relieve nausea and vomiting after ambulatory dilation and curettage. Euroanaesthesia 2006 annual

- meeting of the European society of anaesthesiology . Madrid, Spain, June, 2006
- 93) Toyota K, Shido A, Nomura T, Sakura S, Saito Y: Quazepam as preoperative hypnotic decreases resting energy expenditure at pre-induction period. Euroanaesthesia 2006 annual meeting of the European society of anaesthesiology . Madrid, Spain, June, 2006
- 94) Muguruma T, Sakura S, Kishimoto T, Saito Y: Preferential injury of unmyelinated C fibres by intrathecal lidocaine in rats. Euroanaesthesia 2006 annual meeting of the European society of anaesthesiology . Madrid, Spain, June, 2006
- 95) 齊藤洋司：バランス硬膜外麻酔．学術講演会．徳島，2006年6月
- 96) 齊藤洋司：バランス硬膜外麻酔．第9回熊本麻酔フォーラム．熊本，2006年6月
- 97) 森山祐子，川口美喜子，新田美鈴，八塔累子，齊藤洋司：食欲不振患者に対する栄養補助食品の有効性について．第11回日本緩和医療学会総会．神戸，2006年6月
- 98) Doi K, Mihara T, Kushizaki H, Hashimoto T, Saito Y: Sensory and sympathetic nerve function in herpes zoster patients . 12th International Pain Clinic Congress World Society of Pain Clinicians. Turin, Italy, July, 2006
- 99) 橋本龍也，中谷俊彦，串崎浩行，橋本 愛，土井克史，齊藤洋司：慢性膵炎による難治性疼痛に対して脊髄電気刺激療法が奏功した1例．日本ペインクリニック学会第40回大会．神戸，2006年7月
- 100) 橋本 愛，土井克史，橋本龍也，串崎浩行，越川 桂，中谷俊彦，齊藤洋司：ペインクリニックにおける持続硬膜外ブロック治療中の排尿困難の検討．日本ペインクリニック学会第40回大会．神戸，2006年7月
- 101) 後藤文子，西尾美帆，串崎浩行，今町憲貴，齊藤洋司：Brugada型心電図を呈した患者の麻酔経験．第41回山陰麻酔学会．米子，2006年8月
- 102) 奈良井康宏，越川 桂，豊田浩作，庄野敦子，野村岳志，齊藤洋司：多発転移した褐色細胞腫摘出術における麻酔経験．第41回山陰麻酔学会．米子，2006年8月
- 103) Mihara T, Shono A, Koshizaki M, Nomura T, Saito Y: Comparison of effects of nicorandil and nitroglycerin on arterial oxygenation during off-pump coronary artery bypass. 10th International Congress of Cardiothoracic and Vascular Anesthesia with Industrial Exhibits. Prague, Czech, August, 2006
- 104) Shono A, Nomura T, Mihara T, Koshizaki M, Saito Y: Risk factors for failed extubation and the effect of use of noninvasive positive pressure ventilation after cardiac surgery. 10th International Congress of Cardiothoracic and Vascular Anesthesia with Industrial Exhibits. Prague, Czech, August, 2006
- 105) 松田高志，三原 亨，今町憲貴，野村岳志，土井克史，齊藤洋司：下大静脈内腫瘍塞栓を合併した肝細胞癌手術の麻酔管理に経食道心エコーが有用であった一例．第43回日本麻酔学会中国四国支部学術集会．岡山，2006年9月
- 106) 太田淳一，原かおる，野村岳志，佐倉伸一，土井克史，齊藤洋司：超音波ガイド下末梢神経ブロックによる麻酔管理の開始．第43回日本麻酔学会中国四国支部学術集会．岡山，2006年9月

- 107) 奈良井康宏, 紫藤明美, 豊田浩作, 齊藤洋司: 側臥位における脳腫瘍摘出術後に筋皮神経及び腋窩神経麻痺を認めた症例. 第 43 回日本麻酔学会中国四国支部学術集会. 岡山, 2006 年 9 月
- 108) 越崎雅行: 全身麻酔を変える. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 109) 齊藤洋司: 忘れてはいけない! 硬膜外麻酔の空間的变化. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 110) 野村岳志: 坐骨神経ブロック-臀下部アプローチ. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 111) 太田淳一, 原かおる, 西尾美帆, 佐倉伸一, 野村岳志, 齊藤洋司: 鏡視下膝関節手術における超音波ガイド下坐骨神経ブロック前方アプローチ法の検討. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 112) 原かおる, 佐倉伸一, 野村岳志: 超音波ガイド下胸部傍脊椎ブロック法. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 113) 奈良井康宏, 越川 桂, 豊田浩作, 庄野敦子, 野村岳志, 齊藤洋司: 多発性に再発した褐色細胞腫摘出術の麻酔管理で連続心拍出量測定装置(PiCCO®)が有用であった一例. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 114) 山崎祐子, 土井克史, 河合智子, 後藤文子, 齊藤洋司: 2 種類の硬膜外針による穿刺感覚についてのアンケート調査. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 115) 土井克史, 串崎浩行, 野村岳志, 山崎祐子, 佐倉伸一, 齊藤洋司: 超音波ガイドを併用した神経刺激法による小児硬膜外カテーテル挿入の経験. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 116) 後藤文子, 西尾美帆, 串崎浩行, 今町憲貴, 齊藤洋司: Brugada 型心電図を呈した同一患者に対する 3 度の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 117) 越川 桂, 橋本龍也, 中谷俊彦, 橋本 愛, 串崎浩行, 葛西麻由, 齊藤洋司: 持続硬膜外ブロックによる硬膜外感染を来した 1 例. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会. 旭川, 2006 年 10 月
- 118) 野村岳志: 輪状甲状膜切開. 第 2 回日本医学シミュレーション学会総会. 旭川, 2006 年 10 月
- 119) Nomura T, Nikai T, Kushizaki H, Koshizaki M, Saito Y: Anaphylactic shock simulation program using checklists for medical students and residents. American Society of Anesthesiologists 2006 Annual Meeting, Chicago,IL, October, 2006
- 120) Koshikawa K, Hara K, Hashimoto T, Saito Y: Effects of preemptive intrathecal gabapentin in a rat model of postoperative pain. American Society of Anesthesiologists 2006 Annual Meeting, Chicago,IL, October, 2006
- 121) Muguruma T, Sakura S, Saito Y: Intrathecal dexmedetomidine and bupivacaine have synergistic Antinociceptive interaction in rats. American Society of Anesthesiologists 2006 Annual Meeting, Chicago,IL, October, 2006
- 122) Nakatani T, Hashimoto T, Hashimoto A, Kushizaki H, Saito Y: Does pulsed radiofrequency treatment affect sensory function in lumbar radiculopathy?. American Society of Anesthesiologists 2006 Annual Meeting, Chicago,IL, October,

2006

- 123) 鹿島 裕, 庄野敦子, 三原 亨, 越崎雅行, 野村岳志, 齊藤洋司: 腎移植患者に対し直列にて行った二重濾過血漿交換と血液透析施行例. 第7回山陰血液浄化療法研究会. 米子, 2006年11月
- 124) 野村岳志: 高齢者鎮痛とデクスメデトミジン. 島根麻酔医学会第21回大会. 出雲, 2006年12月
- 125) 山崎祐子, 原かおる, 今町憲貴, 齊藤洋司: ロピバカインによる腕神経叢ブロック後、局所麻酔薬中毒を来した1症例. 島根麻酔医学会第21回大会. 出雲, 2006年12月
- 126) 松田高志, 今町憲貴, 三原 亨, 野村岳志, 土井克史, 齊藤洋司: 下大静脈内腫瘍塞栓を合併した肝細胞癌手術の麻酔管理の一例. 島根麻酔医学会第21回大会. 出雲, 2006年12月
- 127) 本岡明浩, 橋本龍也, 二階哲朗, 齊藤洋司: ブプレノルフィンと μ オピオイド作動薬における鎮痛相互作用および μ オピオイド受容体インターナリゼーションについての検討. 島根麻酔医学会第21回大会. 出雲, 2006年12月